

昨年来のバタバタがどうやら一段落した。即ち、三木会・尚友会幹事(一昨年 12 月から今年 1 月)の下番、防衛協会特別研究員としての本一部の執筆(昨年 9 月頃から今年 5 月の間)終了そして近々の出版、そしてマンション理事長職(昨年 5 月から今年 5 月)の最後の大事な仕事である定期総会の終了である。

更に年度末からは孫の音大付属小学校編入に伴い、娘夫婦の引越しまでの間、拙宅から通学することになり、それはそれで嬉しい事ではあったが、バタバタが加わったことには変わりなく、気忙しい日々であった。

孫の話は別にして、この 3 つの特別任務を通じての所感を幾つか述べる。

① 部下の居ない悲哀！

三木会幹事は当然作業員そのものであり、手足は居ない、尚友会の幹事長には 3 名の幹事が居るものの職場も勤務形態も異なり連絡も儘ならず実質的には幹事長自らがかなりの部分をやらざるを得ず、部下なし状態は同じである。

マンションの理事長は 8 名の理事の長であり、一応職務内容も規定されており、副理事長を始めとする理事 7 名が部下と言えないことはないが、現実には理事長とは名ばかりで、作業員である。

幹事や理事長として為すべき仕事・職務は結構、広範多岐にわたるものである。幹事について言えば、従来陸幕等で相当部分面倒見て貰っていた内容を本来の事務局に移管した最初の幹事であり、戸惑うことが多かったし、やるべき事項も多々あったのである。理事長に至っては、本来の職務に加え、大規模修繕工事に伴い管理会社や管理人のほかにも工事施行会社等との調整も頻々としてあり、組合員からの苦情にも対応しなければならず、気を使いながらも大変だった。

斯様に広範多岐な職務があるにも関わらず、前述した通り実質的な部下が居らず、結局は自らが泥(というところ怒られるのかもしれないが・・・)を被らざるを得なかった次第である。

現役自衛官で指揮官であった時代が懐かしい。指針や方針を示せば部下がそれなりに動いて仕事をしてくれる。資料集めすらもやってくれたではないか。小生は確認若しくは監督をすれば良かったのだが、自らが計画し、処置・実行するという事が如何に大変なことであるかを如実に感じた。今頃解ったとて遅い！

部下の作業に文句ばかり言っていたのが、自らが事務的な事項も処置するようになって、己の事務能力の無さ(かつては、あった筈だ!)に呆れ果てた次第である。昔の部下諸官に謝らざるを得ないし、そして感謝しなければならぬ。

② 指揮下でない人を動かすには！

部下は命令すれば動くものと勝手に思い込み、それを当然視していた。従って、理事長として各理事にこうして欲しいと(命令口調では勿論ない!)指示をすればやって呉れる筈だと思っていたが、左にあらざることを痛感した。自衛隊のような指揮命令がきちんとした社会では当然であるが、一般の組織はそういう訳には行かない。まして、ボランティア的要素の強い理事の職は優先度が劣るし、理事長もそれを何が何でも命令し実行させるだけの権限はない。精々、何故やってくれなかったのだ、何故やらないのだと厳しい口調で言う位が関の山だ。

結局、最後まで小生の意を汲んで呉れなかった理事も少なからずである。人事権も何もない時にどのようにして人をその気にさせるか、今後の課題であろう。時間を掛けて

話し合い説得する以外にないのだろう。つい、それも面倒になって自らがやってしまう、その方が早いからといって自ら処置するから駄目なのだ。

③ 地域コミュニティの実態！

陸上自衛隊を退官するまで、単身赴任が長く、現住地には住んでいなかった為に、地域との関係が極めて薄かった。そういう男が、帰住し、然も一年間理事長を務めながら、虚心坦懐に、地域を見せて頂いて、その実像が見えてきた。

地域活動に対する住民や組合員の参画意識の低調さには驚くものがある。かくまでとは思わなかった。地域が崩壊しつつあるといっても過言ではなかろう。特にマンション住民の地域への関心度はきわめて低い。更には自らが居住しているマンションの管理運営や共同生活に関する事項に関しても管理組合任せが大多数である。書き過ぎると当方のマンションの悪口になってしまうので、細部は読者諸氏の賢察にお任せしよう。他の地域等も似たり寄ったりであろう。

定年退職したシニア層の活躍の場がここにあるのではなかろうか。

それにしても、年端もいかぬ小学校低学年の子供たちの事件・事故が余りにも多すぎる。日本のどこかが狂い始めている。ここに我等シニア層の活躍の場があるかも知れない。

追記

冒頭で書いたが、小生もその一章を担当した「国民保護のマニュアル あなたと街を守るために」(全国防衛協会連合会編)(ISBN4-562-04020-3)が、5月29日原書房から出版される。多くの方々に是非とも読んで貰いたい。